

みやざき 県議会の動き

No.82
12
2021

令和3年12月1日発行
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行



9月定例会

可決等された主な知事提出議案

- 令和3年度宮崎県一般会計補正予算(第13号、第14号、第15号)
新型コロナウイルス感染症等対策など、3件あわせて約166億円の増額補正が行われ、その結果、一般会計の予算規模は6,793億6,839万8千円となりました。
- 令和2年度宮崎県歳入歳出決算の認定について
- 公安委員会委員の任命の同意について
- 人事委員会委員の選任の同意について
- 公害審査会委員の任命の同意について

可決された意見書

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る財政支援等の拡充を求める意見書
- 「特殊土壌地帯災害防除及び振興臨時措置法」の期限延長に関する意見書
- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の拡充を求める意見書
- 大雨等による災害対策充実強化についての意見書
- 気候変動、災害、新型コロナウイルス感染症拡大下における持続可能な営農支援を求める意見書

9月定例会は、9月6日から10月11日までの36日間におたつて開催され、会派を代表して4名の議員が代表質問を、12名の議員が一般質問を行い、県政全般の幅広い分野において活発な議論が交わされたほか、常任委員会及び特別委員会が開かれ、付託された議案の審査や所管事項の調査などが行われました。

今定例会においては、「令和3年度宮崎県一般会計補正予算(第13号)」など、32件の知事提出議案については全てを原案のとおり可決、認定又は同意しました。議員発議案については、6件全てを原案のとおり可決しました。

また、今定例会中、渡辺創議員、脇谷のりこ議員、内田理佐議員が辞職されました。

9月定例会の概要

令和2年度の決算審査を行いました

9月定例会では、令和2年度の決算関係議案について専門的に審査を行うため、決算特別委員会が設置されました。決算特別委員会は、議長及び2名の監査委員を除く全議員で構成され、委員長には濱砂守副議長、副委員長には西村賢議員が選任されました。委員会は、5つの分科会に分かれ、一般会計・特別会計及び4つの公営企業会計について、予算が適正に執行されたかなどの観点から慎重に審査を行いました。その結果、一部に改善すべき点は見受けられるものの、全般的に適正に執行されており、可決、認定すべきものとの結論に至りました。



決算特別委員会の様子

代表質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。
代表質問の様子は、県議会ホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



みぎまつ たかひろ
右松 隆央
議員
宮崎県議会自由民主党
宮崎市選出

コロナ禍で県民にどう希望を指し示していくか

問 度重なる緊急事態宣言は県民生活に多大な影響を及ぼしている。本来は最後の手段であり発令する前にすべきことはたくさんある。全国最少の鳥取県は1人陽性者が出た段階で周辺を徹底調査している。広がる前にもっと手を打つべきであり、特にコロナ禍で県民にどう希望を指し示していく考えであるのか。

答 知事 緊急事態宣言は県民に大きな影響を及ぼすものであり、ワクチン接種の推進と検査・医療体制の充実、経済の回復への検討を進め、県民への希望の光を掲げてまいりたい。



ひだか ひろゆき
日高 博之
議員
宮崎県議会自由民主党
日向市選出

国際水準の屋外型トレーニングセンターの整備について

問 屋外型トレーニングセンターの整備を契機に、今後どのような取組を進めていくのか。

答 知事 センターの整備をきっかけに、ラグビー日本代表合宿の定着化やJリーグ陸上実業団チーム等の新規誘致に積極的に取り組む。また、宮崎大学医学部等と連携し、科学的なトレーニング等の充実にも取り組み、合宿地としての付加価値を高めていく。さらに、国内外のトップアスリート等の受入実績を積み重ね、将来的には国の屋外型トレーニングセンターとしての指定を目指していく。



かわの てつや
河野 哲也
議員
公明党宮崎県議団
延岡市選出

若年層のワクチン接種について

問 若年層がワクチン接種を受けやすい環境づくりが必要と考えているが、知事の所感を伺いたい。

答 知事 若年層の接種率の向上を図るためには、接種を受けやすい環境づくりの推進が重要である。県の大規模集団接種における1日当たりの接種者数の増加や対象者の拡大など、接種機会の拡充を図っており、今後とも若年層に対する啓発を進め、希望する方すべてが早期に接種を受けられるよう、関係機関等と連携して取り組んでまいりたい。



いwakiri たつや
岩切 達哉
議員
県民連合宮崎
宮崎市選出

義務教育終了以降の児童への支援について

問 広域通信制高校での学び直し支援やヤングケアラー問題など、総合的な子ども・若者支援が必要だと考えるが、知事の考えは。

答 知事 子ども・若者への支援は、今後の社会を築いていくため重要。教育や就業の場の確保、社会生活上に困難を抱えている方への支援をしているが、新たな課題への対応も求められている。引き続き、福祉や教育、雇用などの関係部局と連携し、市町村や民間団体等と共に、子ども・若者が抱える課題の把握及び支援に総合的に取り組みたい。

一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。
一般質問の様子は、県議会のホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



たけだ ひろし
武田 浩一
議員
宮崎県議会自由民主党
串間市選出

サツマイモ基腐病対策について

問 県内関係団体から基腐病対策について要望があったと思うが、知事の所感を伺いたい。

答 知事 「かんしょ」や焼酎産業を守りたいという生産者・酒造業者の切実な声に応えるため、基腐病根絶への思いを一層強くしたところであり、国に原因究明や対策の確立などを強く要望するとともに、地域の皆様と一体となって全国有数の本県かんしょ産地が更に発展し、永続できるよう産地振興に取り組む。



やまぐち ゆうじ
田口 雄二
議員
県民連合宮崎
延岡市選出

県立高校の朝課外について

問 九州の一部だけで実施されている朝課外が本県では当たり前に行われているが、その効果と教育委員会の評価を伺いたい。

答 教育長 朝課外は、生徒の進路実現や資格取得を支援したり、保護者の経済的な負担軽減を図る取組として一定の役割を果たしてきたが、教師の働き方改革やICTの整備が進む中、課外も含め、多様な学びの支援の在り方について、考える時期に来ている。



やまぐち りこ
脇谷のりこ
議員
宮崎県議会自由民主党
宮崎市選出

AI型教材の導入状況について

問 県内におけるAI型教材の導入状況は。

答 教育長 ICT端末の整備により、自治体ではデジタルドリルが導入されはじめています。このうち、AI型教材は、AIの判断によって、子供の理解度に応じた問題・つまづきを解決するための問題が出題されるもの。8月末現在、宮崎市・延岡市・国富町の3つの自治体でAI型教材を、13の自治体でAI型ではないデジタルドリルを導入している。



やました こう
山下 寿
議員
宮崎県議会自由民主党
児湯郡選出

国道10号の農業大学校周辺の両側歩道整備

問 片側歩道である農業大学校前の区間について、両側歩道整備に向けた現在の状況は。

答 県土整備部長 農業大学校周辺は自動車交通量が多く、付近には小中学校もあるが、一部の区間は片側歩道という状況である。この区間の両側歩道整備に着手するには、沿線住民の理解が不可欠なため、川南町と協力して、計画への同意を得るための地元との調整を行っているところと国より伺っている。



窪田 辰也
議員

宮崎県議会自由民主党
小林市・西諸県郡選出

屋外型トレーニングセンターの整備による効果について

問屋外型トレーニングセンターはスポーツランドみやぎのシンボリック施設になると考えるが、その整備による効果について伺いたい。

答商工観光労働部長 トップチームの新規誘致などによる国際水準のスポーツの聖地としてのブランド力向上に伴い、アマチュア合宿の誘致促進によるスポーツキャンプ・合宿の全県化、通年化が図られ、本県観光等への経済効果は年間約12億円と試算している。



師 博規
議員

無所属の会チームみやぎ
児湯郡選出

不登校児童生徒支援のフリースクール整備について

問本県の不登校児童生徒の実態と宮崎を担う子どもたちのためのフリースクール整備を!

答教育長 令和元年度の不登校児童生徒数は、小学校337人、中学校1,067人、高校243人、全体で1,647人で、増加傾向である。

答知事 不登校の子どもたちが増加している現状を重く受け止めている。フリースクール等民間団体との連携も含めながら、教育機会の確保に総合的に取り組んでいく。



師 博規
議員

公明党宮崎県議団
宮崎市選出

障がい者雇用支援月間の取組について

問本年3月から障がい者法定雇用率の引き上げが行われたところであるが、9月の障がい者雇用支援月間の取組について伺いたい。

答福祉保健部長 障がい者の採用を検討している企業と就職を希望する障がい者が参加する合同面接会や、障がい者雇用に取り組む事業所の表彰、企業向けセミナー等の実施を予定しており、宮崎労働局などの関係機関と連携して、雇用促進に取り組んでまいりたい。



山崎 和之
議員

宮崎県議会自由民主党
都城市選出

電動キックボードによる公道走行について

問電動キックボードによる危険な運転や事故が問題となっているが、違法な走行を未然に防止するための取組について伺いたい。

答警察本部長 電動キックボードは、ルールを守って利用すれば安全に走行できるものであるが、その使用方法次第で交通の危険を生じさせるため、違法行為に対する交通指導取締りの強化や、関係機関と連携した安全利用のために必要な広報啓発を推進していく。



高 利夫
議員

宮崎県議会自由民主党
東諸県郡選出

綾北川に清流を取り戻すための対策について

問綾北川に清流を取り戻すための今後のスケジュールについて伺いたい。

答県土整備部長 現在、本川と支川の合わせて7箇所において、濁水調査を実施している。また、熊本県側を含む流域全体について、航空写真による調査・解析業務を今月発注する。これらの調査結果を活用し、関係機関との検討会を年内に開催して、植林や崩壊地の緑化など具体策について協議を進めていく。



来住 一人
議員

日本共産党宮崎県議団
都城市選出

高岡町で建設中の太陽光発電施設に関連して

問約17.4haの林地で延べ200万㎡超の土砂を切土・盛土して建設中である。許可基準では、開発行為に先行して土砂災害対策を講ずるとなっているが、二つの調整池は手つかずである。調整池の設置まで工事を中止させるべきでは。

答環境森林部長 個別案件についての具体的な内容は答えを差し控える。通常、やむを得ない理由がある場合は、別途、防災措置を講じていることを確認し継続を認めている。



太田 清海
議員

県民連合宮崎
延岡市選出

五ヶ瀬川河口の導流堤について

問長浜・方財海岸侵食対策のため、袋詰め玉石の施工範囲を海側に拡げられないか。

答県土整備部長 導流堤の一部で沈下が見られたため、今年1月に袋詰め玉石によるかさ上げ工事を行い、砂の動きをモニタリングしており、現時点では袋詰め玉石周辺に砂の堆積が確認されている。海側への施工は、水の流れが変わる等の影響も考えられるため、関係者や専門家の意見を伺いながら検討する。



山本 衛
議員

宮崎県議会自由民主党
日南市選出

新型コロナウイルス感染症関連融資について

問県中小企業融資制度の新型コロナウイルス感染症関連融資の返済状況を伺いたい。

答商工観光労働部長 融資実績は延べ12,710件、約1,811億円で、元金返済の据置期間が1年以下の事業者が約半数であり、元金返済が始まった事業者の多くは、概ね計画どおり返済している。一方で、据置期間延長などに関する相談もあり、令和3年4月から8月末までの5か月間で214件の条件変更に応じている。

お金のかからない政治の実現にご理解・ご協力を!

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ったり、有権者が政治家に寄附を求めることは、公職選挙法により、禁止されています。

例えば、

- 地域のスポーツ大会やお祭りへの寄附、飲食物の差し入れなど、各種行事に金品を贈ること
- 歳暮、中元、花輪、生花、祝儀などを贈ること

は禁止されています。また、年賀状などのあいさつ状を出すことも禁止(自筆による返信を除く)されています。

さらに、宮崎県議会では、

- 上記行為を選挙区外でも行わない
- 選挙区内外を問わず、祝電・弔電を打たない
- 贈らない、求めない、受け取らないの「三ない運動」を順守すること

を申し合わせ、お金のかからない政治の実現を目指しています。

県民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



特別委員会

定例会中及び閉会中における各委員会の最近の活動を紹介します。

新型コロナウイルス等感染症対策

9月定例会では、本県に適用された「まん延防止等重点措置」における県、病院局、教育委員会の対応状況について説明を受けました。10月には、コロナ禍における取組等について、一般社団法人高千穂町観光協会(高千穂町)など6件の現地調査を行いました。



株式会社ワン・ステップ(宮崎市)

地域振興対策

9月定例会では、「防災・減災の取組と防災力強化のための人材育成の取組」について危機管理局から説明を受けました。10月には、地方創生の取組等について、椎葉村交流拠点施設Katerie(椎葉村)など4件の現地調査を行いました。



椎葉村交流拠点施設Katerie(椎葉村)

働き方改革・産業人材確保対策

9月定例会では、「みやざき働き方改革推進支援センター」の中野センター長から、働き方改革と生産性の向上に関する企業の取組などについて伺いました。10月には、人材育成の取組等について、宮崎県立農業大学校(高鍋町)など7件の現地調査を行いました。



ポリテクセンター延岡(延岡市)

常任委員会

9月定例会の主な審査状況や10月の現地調査の概要を紹介します。

総務政策

9月定例会では、中山間地域振興計画について、地域振興を図るための施策の立案にあたっては、それぞれの地域の課題を十分に調べた上で、新たな視点から検討するよう要望しました。

厚生

9月定例会では、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、接種を検討している県民に対して、ワクチンの効果を正しく知ってもらうために啓発を工夫するよう要望しました。10月には、南部福祉こどもセンター(都城市)など、5件の現地調査を行いました。



南部福祉こどもセンター(都城市)

商工建設

9月定例会では、屋外型トレーニングセンター整備事業について、持続的な運営ができるように、敷地の借受条件等を精査した上で契約を結ぶとともに、多くの新規キャンプ・合宿の誘致につなげ、「スポーツランドみやざき」のブランド力の向上や、県内全域へ経済効果をもたらす施設となるよう要望しました。

環境農林水産

9月定例会では、第七次宮崎県農業・農村振興長期計画の取組等に関して、これまでの事業の効果について、しっかりと分析と検証を行い、第八次長期計画で取り組む事業の実効性をより高いものとするよう要望しました。

文教警察企業

9月定例会では、公益財団法人宮崎県暴力追放センターについて、暴力追放の意識の醸成にも繋がっていくと考えられるので、情報発信の取組を進めること、また、県民の不安を払拭するためにも、警察本部として暴力団排除に強い姿勢で臨むよう要望しました。10月には、綾第二発電所(綾町)など、7件の現地調査を行いました。



交通管制センター(宮崎市)

県議会本会議・委員会を傍聴することができます。

傍聴の際は、マスク着用や手指の消毒、検温の実施等、感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

本会議の傍聴(県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215)

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴者受付で先着27名(車いす利用者用4席を含む。)に交付することとしています。なお、午前9時30分までに上限数を超えている場合は、抽選となりますが、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

委員会の傍聴(常任委員会:議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会:政策調査課 TEL.0985-26-7217)

委員長の許可を得れば傍聴することができます。定員は各委員会とも10名です。委員会の当日午前9時30分から、議会棟2階正面玄関の議会受付でお申し込みください。

令和3年11月定例会

11月定例会は、12月13日(月)まで開催しています。詳しい日程は、県議会ホームページをご覧ください。



宮崎県議会
Miyazaki prefectural assembly



宮崎県議会
公式フェイスブック

